

教育関係機関からの学校施設整備に係る要望

【要望事項】（一部抜粋）

○ 施設・設備の老朽化が進んでおり、児童生徒の安心・安全を守り、豊かな教育活動を可能にする施設・設備の向上が求められている。特に、地球温暖化の影響と思われる猛暑に対応し、学習環境を整える施設整備が必要と考える。（冷房設備）

○ 児童生徒や教職員への安全指導は継続しているが、施設面でも対策をとっていくことが必要である。特に、不審者侵入の対策をより強固にし、校内の安全性をより高めるため整備を要望する。（玄関の施錠・解錠の自動化・防犯カメラ）

○ 児童生徒等が安全かつ円滑に学校施設を利用する上で障壁となるものを取り除く等、計画的にバリアフリー化を推進することが求められている。建物間や駐車場から建物までの経路等も含めて学校敷地内のバリアフリー化を目指すことが大切と考える。

○ その他予算要望

- ・ 学校施設整備事業の確実な財政措置（老朽化に伴う建て替えに係る財政措置）
- ・ ICT教育充実にかかる学校施設整備の充実に対する財政措置
- ・ 耐震補強事業及び長寿命化事業の補助用件の緩和（対象・限額額など）
- ・ 学校トイレの洋式化に関する財政措置の拡充
- ・ 学校への空調設備設置・更新・保守管理に関する財政措置の拡充
- ・ 学校施設のバリアフリー化に関する財政措置の拡充
- ・ エコスクール（環境を考慮した学校施設）整備、省エネルギー対策及び地球温暖化対策の強化に対する財政支援の充実
- ・ 小学校の新築・改築に際し、放課後児童クラブ等専用室の設置について、補助制度適用拡大
- ・ 学校と他の公共施設等との複合化を推進するための国庫補助の拡充